

第27回 日本福祉のまちづくり学会 全国大会 IN 札幌 大会プログラム 2024

■8月31日(土)

内容		セッション会場A				セッション会場B				セッション会場C				セッション会場D				
会場		E棟304				E棟403				E棟404				E棟405				
9:00～																		
9:30～10:45	1-A-1	セッション1：移動・外出－1			大森 宣暁(宇都宮大学)		1-B-4	セッション4：トイレ			丹羽 太一 (東京大学大学院経済学研究科)		1-C-7	セッション7：ユニバーサルデザインとまちづくり－1			徳田 良英(帝京平成大学)	
	1	個人属性に着目した一般市民の高齢者等への移動支援の意義に関する意識分析			山田 稔	茨城大学名誉教授	1	トイレの機能分散についての有効性の検討			川内 美彦	東洋大学人間科学総合研究所	1	渋谷駅周辺地域における小規模施設のバリアフリー化の現状と課題－公園通り・宮益坂エリアを事例として－			山崎 健太	東洋大学大学院
	2	日本の低床LRV導入の成果と限界～社会的イノベーションへの財政の役割の観点から			南 聡一郎	国土交通政策研究所	2	トイレのオールジェンダー利用に関する研究 その3 シスジェンダー、トランスジェンダーの職場や公共施設でのトイレ利用におけるストレス			高橋 未樹子	コマニー(株)	2	ユニバーサルデザインから考える地域の活性化に対する研究－兵庫県三田市フラワータウンを対象として			柳 尚吾	関西学院大学
	3	路線バスを活用した貨客混載による過疎地域への物流サービス継続の可能性－空間情報データに基づくドライバー不足対策のシミュレーション			坂本 淳	高知大学	3	トイレのオールジェンダー利用に関する研究 その4 トランスジェンダーの多機能トイレの利用実態と課題－			日野 晶子	株式会社LIXIL	3	兵庫県三田市フラワータウンの駅および駅周辺におけるユニバーサルデザイン化に関する研究 (1)－フラワータウン駅におけるバリアについての研究			西村 綾彩	関西学院大学
	4	バリアフリー化された旅客フェリーにおけるユーザビリティの現状と課題 ～『旅客船バリアフリーガイドライン』に基づく実態調査を通じて～			高橋 徹	公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団	4	パブリックトイレにおける座位変換型車いす利用者の排泄時の介助行為実態の研究-第3報-			嶋崎 聡子	TOTO株式会社	4	兵庫県三田市フラワータウンの駅および駅周辺におけるユニバーサルデザイン化に関する研究(2)－駅前広場の活性化のためのユニバーサルデザイン化における研究－			竹本 日向子	関西学院大学
	5	物流を兼ねたUD車両モデリングと具現化に向けた安全課題及び乗降環境の研究			田中 晴美	東京都市大学大学院	5	車椅子使用者用便房における利用動作と空間寸法に関する研究			大野 さやか	TOTO株式会社	5	兵庫県三田市フラワータウンの駅および駅周辺における ユニバーサルデザイン化に関する研究(3)駅周辺施設の利便性についての研究			高橋 雄大	関西学院大学
10:45～11:00		休憩15分																
11:00～12:30	1-A-2	セッション2：移動・外出－2			坂本 淳(高知大学)		1-B-5	セッション5：制度・市民活動－1			川内 美彦 (東洋大学人間科学総合研究所)		1-C-8	セッション8：ユニバーサルデザインとまちづくり－2			澤田 大輔 (交通エコロジー・モビリティ財団)	
	1	小松市ライドシェア導入の経緯と今後の課題			森口 将之	株式会社モビリティ	1	イギリス平等法と建築規制法 ―アクセシブルな建築環境整備のための法的制度			丹羽 太一	東京大学大学院経済学研究科	1	兵庫県三田市深田公園のユニバーサルデザイン化に関する調査研究(1)－公園のアクセスを中心として－			小林 怜奈	関西学院大学
	2	自動車依存社会と社会的排除の関係に関する考察：沖縄本島中南部都市圏を対象として			上町 剛志	東京大学大学院工学系研究科	2	四つのバリアの再考：8か国の国際比較を通じた考察			土橋 喜人	金沢工業大学	2	兵庫県三田市深田公園のユニバーサルデザイン化に関する調査研究(2)－公園施設の利用を中心として－			中村 芳梨	関西学院大学
	3	病院の乗降場の利用状況－タクシー等の利用に着目して－			西館 有沙	富山大学	3	障害者のための住宅政策の変遷 ～研究者へのインタビュー調査から～			糟谷 佐紀	神戸学院大学総合リハビリテーション学部	3	少子化による小学校再編の事例からみたインクルーシブ化に関する研究(1) ―統合された小学校の空間分析を通して―			岸田 あかり	関西学院大学
	4	「電動車椅子版なび坂」の開発とモニタ評価実施			小坂 菜生	福祉のまちづくり研究所	4	差別解消法は日本をUDIにできるか ～ADAと比較しながら～			関根 千佳	株式会社ユーディット	4	少子化による小学校再編の事例からみたインクルーシブ化に関する研究(2) ―多機能化された小学校の空間分析を通して―			青地 梓馬	関西学院大学
	5	同行支援従業者養成研修カリキュラム改定の背景と課題			青木 慎太郎	大阪公立大学	5	岐阜県多治見市のバリアフリー政策の経緯と課題に関する考察			磯部 友彦	中部大学	5	兵庫県三田市立富士小学校のインクルーシブ化に関する研究 ―兵庫県の特別支援学校と一般学校を一体運営する事例を通して―			山田 航洋	関西学院大学
12:30～13:30		昼休憩60分																
13:30～15:00	1-A-3	セッション3：移動・外出－3			長谷川 万由美(宇都宮大学)		1-B-6	セッション6：制度・市民活動－2			磯部 友彦(中部大学)		1-C-9	セッション9：観光・公園			菅原 麻衣子(東洋大学)	
	1	福島県における福祉避難所の運営計画に関する研究 ―カームダウンスペースの設置・運用状況の分析―			高坂 玲音	日本大学	1	中野区におけるUD評価・点検のしくみづくりに向けた試み			徳田 良英	帝京平成大学	1	障害等のある旅行者に対する健常旅行者の意識とその背景に関する研究			若原 圭子	東京保健医療専門職大学
	2	共同生活援助でのカームダウンスペースの導入に関する経過報告と課題・強度行動障害者のパニック緩和への有効性の示唆			木村 正子	名古屋工業大学	2	中野区における「2040年問題」の考察～就職氷河期世代を視野に～			石井 大輔	中野区役所	2	旅行困難者の高原遊びトライアルー旅行困難を解決するユニバーサルツーリズム支援のための実証―			久保 雅義	芸術文化観光専門職大学
	3	多様な感覚処理特性への環境支援(1) ―空港内カームダウン・クールダウン室の有用性の比較評価―			蒔苗 詩歌	北星学園大学	3	地域における福祉のまちづくり活動の開かれ方と連関性 その2			野田 りさ	福岡大学	3	移動困難者の観光動機付けと観光地への満足・ロイヤリティの要因			村山 朗	放送大学大学院
	4	知的障害者の公共交通利用困難時における他者の支援行動規定要因-計画的行動理論の観点から			三村 泰広	公益財団法人豊田都市交通研究所	4	放置問題をかかえる駅前商店街における市民主体の自転車啓発活動の展開事例			川口 詩乃	国士舘大学大学院	4	障害のある子どものための「動物を介した社会教育施設」に関する研究 ～ドリームナイト・アット・ザ・スーの取り組み事例～			植田 瑞昌	日本女子大学建築デザイン学部
	5	知的障害者の公共交通利用時に必要な支援と配慮する側の意識～福祉サービス事業者と公共交通事業者を対象とした調査から～			野下 浩平	特定非営利活動法人豊田ハンディキャプの会	5	視覚障がい者の暮らしを豊かにするユニバーサルデザインバッグの開発			辰巳 佳寿恵	大阪体育大学 社会貢献センター	5	誰もがともに遊び成長できる場としてのインクルーシブ公園への利用意識			鈴木 雄	北海学園大学
15:00～15:15		休憩15分																
15:15～16:45		支部主催研究討論会 同じ時を過ごす、ユニバーサル・アクティビティの仕組み				研究討論会1 特別支援教育と就労(障害のある人たちの就労に関する特別委員会)				研究討論会2 Universal MaaSの社会実装と課題(人に優しい情報研究委員会)				研究討論会3 誰もが助かる社会を創るには -能登半島地震の実態を踏まえ台日比較-(災害研究・支援委員会)				
17:00～18:00		学会賞 授賞式 (A棟 1階 A106)																
18:00～20:00		交流会(A棟 1階 学生食堂)																

第27回 日本福祉のまちづくり学会 全国大会 IN 札幌 大会プログラム 2024

■9月1日(日)

内容	セッション会場A				セッション会場B				セッション会場C				セッション会場D			
会場	E棟304				E棟403				E棟404				E棟405			
9:00～																
9:30～10:45	2-A-10	セッション10：設備・用具・ものづくり		北川 博巳(近畿大学)		2-B-11	セッション11：防災・安全・当事者－1		阪東 美智子(国立保健医療科学院)		2-C-15	セッション15：教育・人材育成		江守 央(日本大学)		
	1	少数かつ多様な福祉課題を解決するものづくり方法論の提案と製品製作の取り組み		小山田 圭吾	SOLIZE株式会社	1	AFN概念を援用した新たな避難所の検討(その1)		渥美 公秀	大阪大学大学院人間科学研究科	1	大学生の障害に関わる経験・意識・態度に関する研究 ー日本とカナダの二国間比較研究 その2ー		菅原 麻衣子	東洋大学	
	2	ユーザーの負担軽減を考慮した抱っこひも評価の検討		西岡 基夫	大阪公立大学 生活科学部	2	AFNの概念を援用した新たな避難所の検討(その2)		石塚 裕子	東北福祉大学	2	障害学生への合理的配慮に関する事例研究:特定部署がない地方私立大学の場合		土橋 喜人	金沢工業大学	
	3	片麻痺者の防火戸の通行に関する実験 ー麻痺側と扉の開き方が通行に与える影響ー		小嶋 紅葉	日本福祉大学	3	耐震性能向上のためにやはり地震税導入を		古瀬 敏	静岡文化芸術大学 名誉教授	3	大学での「学習支援」における障害のある学生の権利意識に関する研究 ー学ぶための支援を受ける当事者の視点による課題整理		丹羽 菜生	中央大学	
	4	ADHDまたはその傾向がある成人女性の家事動作の困りごとを改善するための住環境整備		牧野 佳南	日本工業大学	4	震災発生直後の障害者・高齢者に対する民間支援の役割と課題ー能登半島地震支援活動への聞き取り調査から		中子 富貴子	公立小松大学	4	建築・都市・交通・土木 関連学科におけるバリアフリー・ユニバーサルデザイン教育の実態調査		松田 彩佳	日本女子大学 大学院	
	5	視覚障害者事業所における音環境と音サイン		武者 圭	UDNJ (Universal Design Network Japan)	5	福島県における福祉避難所の運営計画に関する研究ー要配慮者受入時における生活環境の分析ー		山田 義文	日本大学	5	建築系私立大学におけるユニバーサルデザイン教育の現状についてその2		泉名 ゆかり	日本女子大学	
10:45～11:00	休憩15分															
11:00～12:30	研究討論会4 障害がある学生が大学生活の中で受ける「学ぶための支援」に関する研究 (障害のある人の権利意識に関する特別研究委員会)					2-B-12	セッション12：防災・安全・当事者－2		石塚 裕子(東北福祉大学)		2-C-16	セッション16：案内・誘導・情報提供		鈴木 克典(北星学園大学)		
						1	当事者のエンパワメントを育むセルフアドボカシー活動とインクルーシブなまちづくり 平易な言葉をめぐるレーベンスヒルフェ・パンバルクの取り組みと課題		記伊 実香	早稲田大学大学院	1	在留外国人の交通機関利用時における困難と課題整理		北川 博巳	近畿大学	
						2	メジャーリーグ球場の施設と合理的配慮(実体験から)		松原 淳	(特非)健やかまちづくり	2	鉄道駅における乗換経路等のバリアフリー情報提供の実態と課題		吉田 雅俊	公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団	
						3	地方都市のスポーツ施設整備における当事者参画の課題		高橋 儀平	東洋大学工業技術研究所	3	多様性に配慮した3次元でのサイン視認性評価システム		城戸 大輝	鹿島建設株式会社	
						4	都市災害に備えた地域住民の防災意識に関する調査研究		細川 和彦	北海道科学大学	4	まち歩き点検を想定したモバイル端末搭載LiDARによる路面計測の可能性		江守 央	日本大学理工学部	
						5	サービス付き高齢者向け住宅の地震リスク・事業形態からみた避難計画の課題		天野 圭子	大阪産業大学	5	視覚障害者用トイレ誘導ラインの印象評価と効果 ー視覚障害者のユニバーサルデザイントイレ環境に関する研究 その3ー		老田 智美	公立鳥取環境大学	
						6	能登半島地震での高齢者や障害者の避難		高橋 未樹子	コマニー(株)	6	歩行者を対象としたブロック系舗装の歩きやすさと性能指標の関係		山中 光一	日本大学理工学部 交通システム工学科	
12:30～13:30	昼休憩60分															
13:30～15:00	研究討論会5 発達障害や認知症者など外からは見えにくい障害者の空港・航空機利用 (事業委員会)					2-B-13	セッション13：地域社会・施設		植田 瑞昌(日本女子大学)		2-C-17	セッション17：支援システム・機器		老田 智美(公立鳥取環境大学)		
						1	中高年齢北海道住民における将来生活不安の関連要因の検討		櫻井 秀彦	北海道科学大学	1	高齢者の身体的虚弱化の発見を容易にする簡易型フレイル計測機器の開発		福井 克也	兵庫県立 福祉のまちづくり研究所	
						2	郊外住宅地における住民同士の支え合い活動に関する報告		高瀬 麻以	東京大学高齢社会総合研究機構	2	高齢者施設の共用空間における見守り支援のための離床センサシステムの検討		大森 清博	兵庫県立福祉のまちづくり研究所	
						3	認知症への理解促進のための対話型アイデア発想ワークショップに関する研究		玉有 朋子	国立大学法人徳島大学	3	足漕ぎ電動アシスト4輪型移動支援機器の開発 ー定量的な身体的負担の評価手法の試みー		李 虎奎	新潟工科大学	
						4	視覚障害児を対象とした放課後等デイサービスの子どもの行為と空間ー都内A施設の観察調査ー		牛木 彩子	国際医療福祉大学	4	低コストGNSS受信機を使用したハンドル型電動車椅子の挙動計測における利用可能性について		井上 義仁	日本大学	
						5	児童相談所一時保護所の定員に関する論考		阪東 美智子	国立保健医療科学院	5	Omniverseを用いた車椅子の移動性予測		岡 拓樹	立教大学大学院	
						6	子ども施設の管理スペースの実態と職員の満足度に関する研究		藤井 里咲	工学院大学	6	通学路における物理的デバイス設置が自動車交通に与える影響		小林 千景	豊田工業高等専門学校	
15:00～15:15	休憩15分															
15:15～16:45	研究討論会6 パリ・ロンドン・東京のオリパラのレガシー(事業委員会)					2-B-14	セッション14：施設・就労 (15:15-16:15)		松原 淳 (特非)健やかまちづくり							
						1	神経難病の人々の暮らしの場づくりへの取り組み その1		間瀬 樹省	ケアスタディ株式会社						
						2	介護職員の就業条件ー賃金構造の特徴に着目してー		森若 茂治	日本福祉大学						
						3	介護職員の定着に関連する要因の検討ー仕事満足度に注目して縦断的調査ー		廣野 正子	郡山女子大学						
						4	未就学児連れ家族の気兼ねを低減する博物館・美術館の配慮に関する研究		室崎 千重	奈良女子大学						
						2-B-特別	特定課題セッション (16:20-16:45)		松原 淳 (特非)健やかまちづくり							
						特1	劇場・博物館・美術館のバリアフリーと芸術鑑賞の多様性についての研究		大塚 晴希	日本大学						